しょうかさんか
咲華散花

Presentented by ドッガサ

凸傘が送る
幽咲シリーズ
２話『溺レル犬』
３話『咲乱棒』
以下続刊！

ビ
ッ
パ

しゅうう

…ねえ

紅魔館のメイド長さん？

ザッ

可哀そうだと思わない？

ザッ

ザッ

ザッ

貴女が投げたナイフの所為で

ザッ

私の大事なお友達がたくさん傷ついてしまったわ

ああ なんて哀しいんでしょう…

ザッ

この落とし前…

どうつけさせてやろうかしら…

しょうか
さんか
咲華散華

あれ…私何して
たんだっけ…

異変を解決しに
向かって…
その道中のひまわり
畑で風見幽香と
闘って…

!!!

ぴくんっ!!

何これ…ツルのような
もので拘束されてる!

薄暗いけどここは風見
幽香の家?……!

ギチッ

ギチッ

えーと…
これは一体
どういう趣向
なのかしら…

風見
幽香さん?

あら?
気絶してらしたんで
覚えていらっしゃらないの
かしら

十六夜咲夜さん?

落とし前を
なっ!?
つけてもらおうって話だったんだけど
あなた巷じゃ悪魔の犬なんて呼ばれてるとか…それでひらめいたの…
この女を私の性奴隷にしよう
私の植物をいじめたあなたには私の植物によって犯しつくしてやろうってね
人間の尊厳をこそぎとって
盛りのついた犬のようにキャンキャン鳴かせて
ぐっ!!
ぐじゅる
ぐじゅる
何処に出しても恥ずかしくない立派な雌犬に躾けてあげるから
覚悟なさい
パチン

ぎゅ
ぎゅっ!!
ぐっ
くっ…っ!!
ぬっちゃ
ぐっ
ずちゅ
はぁっ
ずわ
ずわ
ぴく…!!
ずわずわ
あぁ…!!

ふふふ…
どう？
十六夜咲夜さん

私のお友達
結構上手じゃ
なぁい？

ずるっ
ずるる，

…ヘッタクソな
愛撫ね…

あなたのお友達から
先に躾けたほうが
いいんじゃない？

はぁ
はぁ
ん…!!

ふ～ん

そのわりにはずいぶん
お楽しみいただいてる
だけど…

ま 貴女の身体が
敏感になってるのは

このお花の花粉の
せいなんだけどね

その花粉には
強力な催淫効果が
あってね

妖怪用の媚薬の材料に
使われたり
するんだけれど

さて 人間の貴女が
気絶してる間ずっと
この花粉を吸い続けて
いましたとさ

貴女の身体は
どうなっている
しょ～か？

きゅ。
する。

そわそわ
ぶっ!!
ビクッ
くっ!!

!?
ぜんっ!!
ぎゅっ
ぐりぐりぐりぐり

あはっ
ビクッ!
ああなんということでしょう！
悪魔の犬はいつのまにか
淫らな雌犬へと変わってしまって
いたのでしたとさ
がくがく
ビクッ
おぉっ

…ああ
そういえば
犬が服
着てるのは
おかしいわね

ぐいっ
ちょっ
やめな
さ…
剥いちゃいましょっか
ギリ
ギリ
ギリ
ギリ

バリ

なっ!!
ギリギリ
ギリギリ

コの…

くっ
この色狂いが…
あら素敵〜
そのりりしい顔も服を破かれた時一瞬だけ見せた切なげな顔もそそるわね〜

もーっと見てみたいわぁ
その凛々しい顔がどんな風に歪むのか

ぎぎぎぎ
ボコォ
くぱっ
さあ咲きなさい
あなたたち
あの子の汚れ無き
蕾を汚し尽くすのよ

まあ外見から見ての通り
その子たちは
舐める・しゃぶるに
特化した子でね

たーっぷりと
おっぱいをもてあそんで
もらって開発されて
しまってちょうだい

ぐぱぁぁ

イヤ

ひっ

ぅしゃるる

るるる

ビク!!

あ

あぁ

じゃるるる

じゅっぽ

ぶちゅうう♥

ギシッ
あぁんっ♥
んくぅ♥
はぁぁぁぁ♥
ビク…!!
がく
がくがく
はひ
はっ
じゅるるるる
れるれる
ぶちゃぶちゃ

何なのこの植物…ッ!
くぅぅ
んっ
はぁ
ただ舐めしゃぶってるだけじゃない…!中で何かが…
ぐぽっぐぽっ
にゅぐっ
ちゃぐっ

細かい触手みたいなものがびっしり生えてる!それが動きまわって…ッ!
くにくにくにくにくに
刺激…され…るぅッ!

どーぉ？胸全体を舐めしゃぶられつつ乳首をいじめられたご気分は
…なんてことないわね
あらそーお？
ぐちゅ
ぐちゅ
じゅぷ
ぶぱっ
ぶぱっ
物静かなワンちゃんも可愛いとは思うけどそろそろ元気に鳴く姿も見たいわね～
ちゅぱん
ぷるん
あ！言い忘れてたんだけど
その子たちの唾液というか分泌液ねぇ
ものすごく痒くなる成分が含まれてるから
じん じん じん じん
早くぬぐった方がいいわよ？
あらやだゴメンなさい手が縛られてちゃ拭えないわね（笑）
ぎっ!?
ぐぅぅぅ
かゆい!!
ビクッ
ビクン！
がくがくがく
あああああ
かゆいいいっ!!
あらやっと元気に鳴いた
やっぱり犬は元気に鳴いてる方がかわいいわねぇ

ヒクヒクッ

さーて性奴隷がキャンキャンやかましいキャンキャンと飼い主としかしてはけなきゃあねぇ

めくっ

おぉ

ずるっ

ぐぐぐぐ

ぶっぶっ

ぶっ

ぶっ

あの程度の快楽じゃあひぃひぃ泣かないようにもっと強い快楽を与えてあげましょってか

でろり

はぐぅ!!

べちゃあ

ビリッ

ぱくっ

そこはダメ

あっあっ

すぽぽぽぽ

おぼ!!
ぞくっ
うぐぅぅ
べちょべちょ
ぶちゅ
ぶちゅ
いいんだぞ!!
ずちゃずちゃ
ぬちゃ
ビクビク!!
ちゅ〜〜♥
びちゃ

おぼっ
それじゃあ私ちょっとお花を摘んでくるから♪
私のお友達と一緒にいい子にしててね〜あ！他のお友達も痒い汁出しちゃうから気をつけるのよ〜
はぁ
ぐぽ
ぐぽ
ひぁ
んぉっ

それじゃ
ごゆっくり〜♪
ギィィィィ

ふう♪
すっきり

ごめんねー
遅くなっちゃって
6時間くらい
経つかしら…

ってあらあら
ものすごく
濃厚な雌の
臭い♪

むわっ…

汗だか尿だか
愛液だか知らないけど
だめでしょう？
そんなに床
べちゃべちゃに
汚して～

こんな汚しちゃう
ようなら
メイドさんでも
雇ったほうが
いいかしら

ねぇ？
雌犬ちゃん♪

…花を…摘むには時間かかりすぎじゃ…なく…て？

もしかして花粉にあてられて盛ってらしたのかしら…

たぱっ

ん～まあ当たらずも遠からずと言ったところかしらね

あはっ♥

でもまだそんな口が聞けるだなんて♪

私が直々に躾ける必要がありそうね

えいっ♪

ビクッ

ぎゅ

ぐりぐりっ!!

ぐりぐりぐりぐりっ♥

がしっ

あっ

あはっ

あらーすっかり
やらっしい身体に
されちゃったのね〜

どう？触手で生かさず
殺さず責められ続けた
身体に強めの刺激はキク
でしょう？

あっ

あっ

乳首もかゆ〜い分泌液で
こんな腫れちゃって…
すぐツバつけて治して
あげるからね〜♪

はあああ。

ひぃっ

くにくに

くにくに

あっ

コリコリ

がくがくぶるぶる
あはあああ
しゅるっ
ぱうちゅうう
ろぉ？かゆいひるでひりひりになっへるひふびにひほのしたとだへひはそうほうひもひいいでひょ？
ぐうちゅう♥
ぷにぷにぷに

どぉ～お？
もう胸の痒みは収まったかしら？
じゃあお次は～♪
はっ
はっ
ぶるん
ぶるぱっ
ビクッ

あっ!?
こっちの痒いのを止めてあげよっか♪
ぷるん
ビィィィィィ

そこはッ…！
あらあらスゴイ臭い♪痒いのがたーっぷり染み込んで…
これはしっかり～と舐めとってあげないといけないわ～♪
はあ～ん♥
ビクッ
もわっ

それじゃあ…

嫌あ

そこだけは…

いただきま～す♪

ぐぐぐぐ

ピクッ!

ご主人様を変態呼ばわりする悪いペットには

ふふふ～

やめろっ！この変態！そこだけは触るなぁぁ！

しぃぃ～っかりとおしおきする必要がありそうねぇぇぇーっ

ぺろ

おい

じゅぼぼぼ

ビクンビクン

ぶちゅっ すぎっ

ぶるぶるぶる

こんなのお…
イっちゃうぅ…ッ
ああ あっ
だっ きゃん♥
ヒクヒク ヒクッ
やっと…
イケるぅッ…
イク イクッ
がく がく
ぺちょ ぐちゅっ ずぶっ
ぬちゅっ れる

ぶはっ♪
つぅぅぅ

ん～？
何物欲しそうな顔してるの
主人を変態呼ばわりする駄犬のくせに
あぁ あぁ

イキたい？
ねえ
イキたぁい？ もし咲夜が
イかせてほしいん
ならねぇ～♪

そ～ね

「ご主人様 一人では
イクこともできない
この変態性奴隷の…

雌犬お●んこ
ほじほじして
イカせて
ください」って

言えたら
イかせて
あげるけど
どおするぅ
～ッ？

こ…この…
♪
キィ
調子乗ってんじゃないわよ
この色狂いの変態女が！
私の主人はレミリア・スカーレットお嬢様ただ一人！ たとえどれほど体が汚されようとも！
はっ
はっ
はっ
従者としての誇りだけは決して汚さない！ 恥を知りなさい！
きょとん
にたぁ
そうこなくっちゃぁ♪
ぶるっ
ぶるん

なっ…

なによ それ…

なんで だ…男性器が…

お花を摘みに行く って言ったじゃない アレ別にトイレじゃ ないからね？ これを採りにいってたの 生物に寄生して 養分を吸い取る代わりに 快感を与える寄生植物を

たぷん

ぱん

うふふ…

生やしちゃった♪

あなたが気絶してる間
私もずっと花粉吸っちゃって
たからねぇ～♪

あなたがあんまりにも
そそるからついつい
採ってきちゃったわ

もうこれをあなたに
ブチこんでずこずこ
突きまくりたくて
たまんないのよぉ～♪

あはぁ～

ぷるっ♥

はぁ～

ごしごし

はぁ～

さ～て
というわけで
躾の時間は
もうおしまいよ

今からは
よくできました♪な
ご褒美の時間

ぐいっ

よく6時間もイかずに
「待て」できました♪

ぴとっ♥

ご褒美に6時間分
たぁぁぁぁ～っぷり
イキ狂わせてあげます
からあね～ェ♪

ぐい

そっ

ぷぅ…

そお

くく

あぁぁぁぁぁ♥
ずっぽぉぉ♥
ビクン
ビクン
きゅん♥
きゅん
きゅん♥

ん♥
コリ♥
コリ♥
ぐちゅ
ぬぷ
ぐちゅ
すっ
ぬちゃ
あっ
あんあ
じゅる
じゅる
じゅる
イッまた
ちゃ…
あ♥
すっ
すっこぬ
ぐちゅ
パン
パン
パン

はっあ
ぅぅぅ
ゆるん
あぁ!
イッ
ガクガク
ガクガク
ぶるん
ぶるん
すぽすぽ
すぽすぽ
おぉ
やだっ
来る
はっ
はっ
イッ
イッ
イッ
ぎもちぃぃ
ん〜?
何言ってんの?
ご主人様が
イケっつってんのよ
オラオラオラ!
ぎもちぃぃ
ぴしゃあぁ
ガクガク
ガクガク

も…だめ…
あたま…こわれる…
ブブブブブ
ギリッ
ガク
ガク

あーんそろそろ私も
イキそう♪
…言い忘れてたけど
この寄生植物も
かっゆーい汁出すから
ねっ♪
膣内から子宮まで
焼けただれるような痒みが
味わえてヤミツキよ♪

い…いやっ
外に！

むっ!?
おぉ
ぬるぬる

れろれる
ちゅぱ
ぐぷぐぷ
ぐぷぐぷ
ぐぷぐぷ
パンッパンッ
パンッパンッ
ぶるぶる
ぶるぶる
ぶるぶる
ぶるぶる
んぉぉっ
パンッパンッ

ちょっとだけ…
休もう…
起きたら…
また…

to be continued,,,

奥付

咲華散華（第２版）

東方Project Fanbook
2012年 5月27日発行
（初版）2011年 8月14日

発行　凸傘
発行人　サガッとる
http://www.pixiv.net/member.php?id=1263210

印刷　ねこのしっぽ様
http://www.shippo.co.jp/neko/

１８歳未満の購入・閲覧を
禁じます。